

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策について、出場選手及び関係者の皆様へのお願い（重要）

【事前対応】

① 海外渡航歴の確認。

外務省から渡航中止勧告がでている「レベル3」地域や国への14日以内の滞在履歴が選手及び家族及び関係者に居ないこと。

② 体調に不安のある場合、参加辞退のお願い。

発熱・鼻水・のどの痛み・咳・痰など風邪等の症状や倦怠感・嗅覚・味覚異常・体調不良や体調への不安がある場合、参加の辞退をお願い致します。辞退する場合は診断書の提出等は必要ありません。

【大会期間中】

① 問診票の提出：当日受付に用意してある問診票要綱にご記入ください。

② 体温測定：各日、来場時に、非接触体温計による検温を実施し記録致します。

<発熱があった場合> 37.5度以上の熱があった場合、会場への入場を不可と致します。起床後発熱があった場合には速やかに事務局までご連絡いただき、大会会場には来場しないようお願い致します。また、発熱が続いた場合や体調不良が続く場合には、速やかに医療機関で受診を行い、結果を事務局まで報告してください。参加者内でのクラスター発生を防ぐためにも必ず報告を行ってください。

【入場者制限】

政府主導の「新型コロナウイルス感染症対策専門家会議」の見解にもあります通り、①屋内の閉鎖的な空間において ②人と人とが至近距離（手の届く距離間）で ③一定時間以上交わる（会話や発声が行われる）の3つの要素が重なると、感染拡大の可能性が高まるとの見解がでております。つきましては、関係者の人数も最小限にすることを目的とし、選手以外の入場は帯同者及び大会を運営する関係者のみ認めます。その他の方の入場はお断り致します。ご理解の程、お願い致します。

【主な感染防止策】

浴室（利用不可）：感染リスクが高まるとされる「密閉空間・密集場所・密接場面」の環境となりやすくマスクを外している時間もあるため、使用不可とさせていただきます。レストラン（利用可）：換気の良い環境を設定し飲食スペースを設ける事と致しますので、大会会場での案内に従ってください。但し、利用できる場合でも人と人とが至近距離で一定時間以上利用しないなど、感染拡大防止にご注意ください。

【大会催事関係・本戦表彰式】

本戦表彰式の列席対象者は、表彰対象者のみと致します。

【対策アイテムの設置及びマスク着用】

アルコール消毒液・飛沫防止パーテーション設置・スタッフのフェースシールド着用・マスク着用の義務。

マスクについては、出場選手分も含めた大会に必要な数量を十分に確保することが難しい状況です。ご理解をいただき、各自で手配をいただくようご協力ください。

※大会を通じた主な対応策は上記となりますが、特にコース以外での移動や宿泊・飲食時などにおいて事務局として対策実施ができない環境もありますので、平常時でも出場者の皆様が実施されているリスク回避に加えて細心の注意を図り、感染防止策を講じていただくよう切にお願い申し上げます。

※参加者の皆様には様々な制限及びご協力をお願いすることとなります。開催時の状況によってはさらなるお願いをすることもあります。参加される場合にはご理解の程、宜しくお願い致します。

以上。